

ユーザセルフサービスポータルでの TMS スケジューリング インターフェイス設定例

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

概要

この資料は Cisco Unified Communications Manager (CUCM) リリース 10.5 で自己注意ポータルの会議ソリューション タブ内の Cisco TelePresence Management Suite (TMS) ユーザポータルを開くために CUCM を設定するように導入される機能を説明していたものです。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- CUCM リリース 10.5
- TMS 予約ポータル

使用するコンポーネント

この資料は CUCM リリース 10.5 に制限されます。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

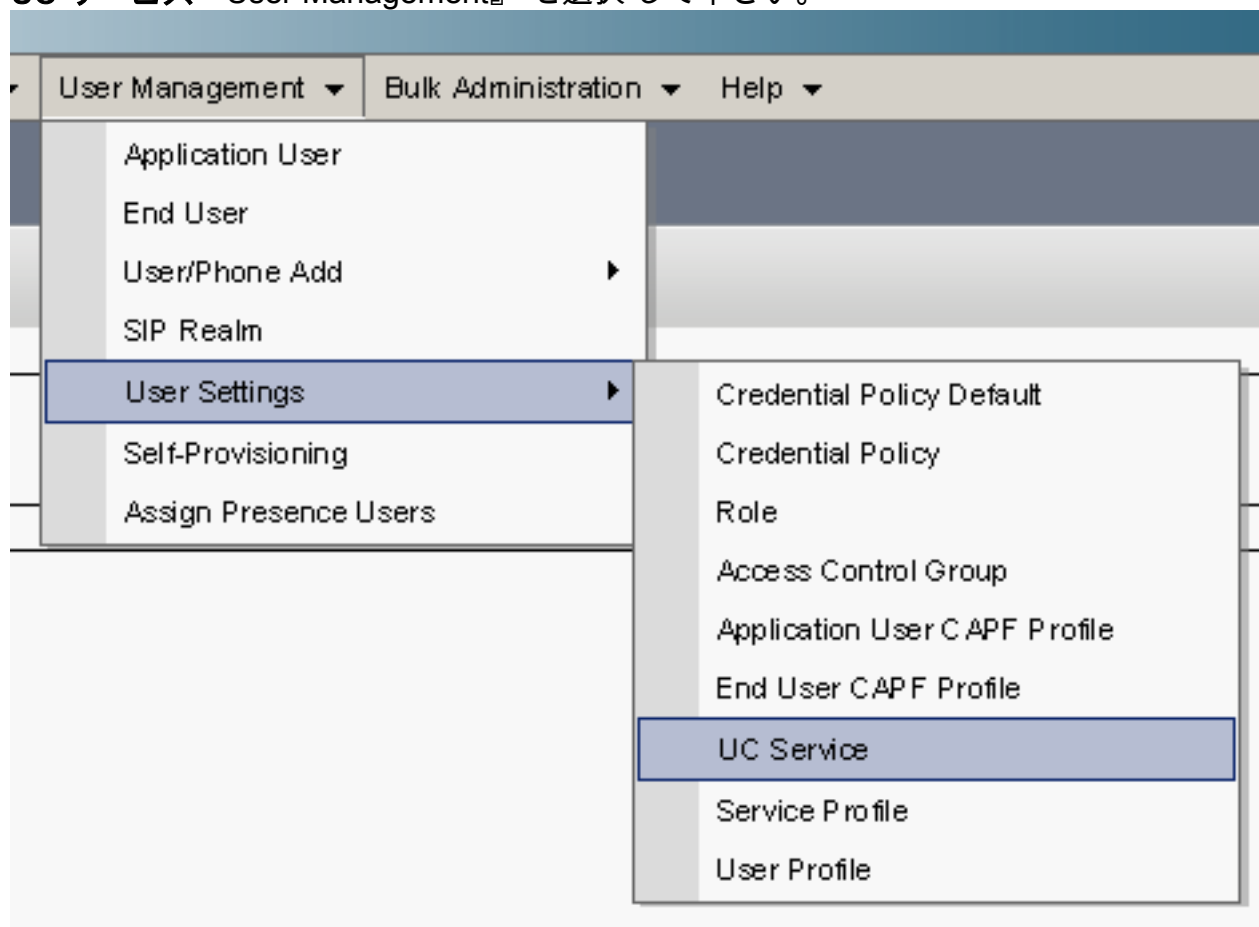
設定

次の手順を実行します。

1. 予約 URL へのリンクを得て下さい。デフォルトは次のとおりです:
`https://IP_ADDR_OF_TMS/tmsagent/tmsportal/?locale=en_US#1`
または

https://FQDN_OF_TMS/tmsagent/tmsportal/?locale=en_US#1この URL は Internet Information Services (IIS) レベルで実行された場合カスタムである場合もあります。 IIS のカスタマイゼーションは Cisco によって推奨されません。

2. ポータルをスケジュールするテレビ会議のためのサービスを作成するために > ユーザ設定 > UC サービス 『User Management』 を選択して下さい。



3. このスクリーンショットに示すように TMS スケジュール URL (門脈 URL) のためのパラメータを設定して下さい。

UC Service Configuration



Save



Delete



Copy



Reset



Apply Config



Add New

Status



Update successful

UC Service Information

UC Service Type: Video Conference Scheduling Portal

Product Type: Telepresence Management System

Name*

Video Conferencing Booking

Description

Host Name/IP Address*

tms.tplab1.local

Port

443

Protocol

HTTPS

[Portal URL](#)*

https://10.106.85.195/tmsagent/tmsportal/?locale=en_US

Save

Delete

Copy

Reset

Apply Config

Add New



*- indicates required item.

- サービスプロファイルを作成するために、必要条件によって異なるサービスを選択できます。テレビ会議スケジュールポータルを確認するために予約するプライマリドロップダウンリストからテレビ会議を現われます選択して下さい。

Video Conference Scheduling Portal Profile

Primary

Video Conferencing Booking

Secondary

<None>

Tertiary

<None>

- サービスプロファイルを作成した後、このサービスに現われてほしいすべてのユーザにそれを適用して下さい。この設定はシステムエンタープライズパラメータ > 自己注意ポータルパラメータの下にあります。

[Show Video Conferencing Scheduler](#)*

Show in Conferencing tab

注: TMS ユーザポータルが自己注意ポータルにきちんと現われない場合、ブラウザはこの機能をサポートしないかもしれません。この場合、示しますポップアップブラウザとして選択して下さい。TMS は会議ソリューションタブの提示のための有効な信頼できる証明書はたらくことを必要とします。設定結果はここに示されます。



Smart Scheduler



FindMe

確認

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。